

こんごういん ニュース  
金剛院 NEWS

# 仏前結婚式、華やかに

金剛院のご本尊に、新郎新婦が堅い誓いをされました



今回の仏前結婚式は「お寺でも結婚式が挙げられる」ということを知った新婦さんの発案で始まりました。

戒師阿闍梨(かいしあじやり)をつとめるのは、金剛院第三十三住職です。

式は、お香で心身を清め、寿珠を受け、指環の交換、灌頂、金剛誓水といった仏教の作法に則って粛々と進められました。

そして最後には、ご先祖様に感謝し、全員で新郎新婦の吉祥を祈る『般若心経』が大きなひとつの声になって響き渡りました。

本堂には、ご両家のご親族、知人友人をはじめ、地元商店街の方や「みとら」で講師をつとめる先生など、お寺とご縁の深い方も集まって、とても華やいだ雰囲気。

新郎新婦の門出を、地域の皆で祝福する結婚式になりました。



(上) 新婦の色鮮やかな振袖が本堂にひきたちます。(下) お母様が作られた心のこもる手作りのメッセージボード。(右) 式のあとには、赤門前で新郎新婦を囲んで記念撮影、皆さんの笑顔が、お二人の新しい門出を祝福しました。

多くの人の中から出会い縁を結び、そして椎名町の金剛院で結婚式を挙げたことは、考えてみれば、とても不思議な「ご縁」です。そして、ご参列頂いた一人一人の「ご縁」によって、今日の良き日が迎えられたのだと思います。この「ご縁」を大切にされて、それぞれが信じる道を精進して、素敵な「えにし」を紡いで行きましょうね(住職記)



本堂へ向かう新郎新婦 大盛が歩きました。



右列上「仏前結婚式証明書」(中)仏さまの香水を頂上頂く「灌頂(かんじょう)」の儀式(下)本尊の前で夫婦円満を誓う「誓詞(ちかひこと)」。